

8/11 (A) まいどく倫理号です。様の衣も新し、敢て今日この頃です。
毎日このココソとの作業、毎日の日か美穂さん 感謝!!

今週の

倫理

4月のテーマ | 一貫不怠

幸せ運ぶマホー鳥

2022. 4. 9 ~ 4. 15

1276号

私たちが一日に触れる情報量は、以前よりも格段に多くなっています。それに伴ない、いかに効率よく情報を集められるか、多くの情報から必要なものを取捨選択できるかといった「情報を収集する力」が求められています。

自分に必要な情報を探すには、情報の有益性を見極めることが重要です。必要な情報を選択するスキルを得ることで、効率的に正しい情報を収集することができます。

先の春の甲子園・選抜高等学校野球大会では、三十二校が熱戦を繰り広げました。近年、試合会場では、対戦校の戦力分析のために、試合映像を撮影する光景が多くみられるようになりました。的確なデータがあることで、一球一球への集中力が上がり、データを信じて思い切ったプレーにつながるというところもあるそうです。

職場においても、日々の情報収集によって、同業他社と大きな差が広がるものです。

パソコン教室を運営しているA社では、感染症の影響で、六〇%も売上が減少してしまいました。

これまでは順調に売上が伸びていたため、インターネット経由の申し込みだけを受け付けることができなくなり、オンライン講座を開設しましたが、思うように売上は伸びず、厳しい経営状況が続きました。

A社は急遽、会議の場を設けました。すると、売上の減少を「不運だった」と諦め



漠然と待たずに まずは動いてみよう

るのではなく、新規開拓を視野に、個人のお客様だけでなく、法人契約の獲得のために動き出そうという意見が出たのです。

経営者のBさんは、倫理法人会のセミナーで、継続して実践することの大切さを教わっていたので、腰を据えてパソコンの市場調査に取り組みことにしました。

まず、「パソコンを使いこなせていない業界はどこか」という視点で調査を開始しました。その結果、美容業界と漁業に従事する人たちが、比較的パソコンに不慣れであるという情報を得ることができました。

続いて、実際にその業種の人たちに聞き込みをすると「カットなどの技術向上のために忙しいので、パソコンに触れる時間を取るのが難しい」「海上にいることが多いので、あまりパソコンに接する機会がない」などの回答が寄せられました。

その後もA社は、社員一丸となってコツコツと有益な情報を集めていきました。それらの情報をもとに、忙しい中でもできる短時間の講座の開催や、ソーシャルメディア、写真加工アプリなどの様々なコンテンツを独自に開発することで、以前の売上を超えることができたのです。

一見地味な作業でも、日々少しずつ積み重ねていくことにより大きな成果に繋がります。何事も、結果を急がず取り組むことが大切なのは言うまでもありません。

A社の取り組みは、コツコツと根気よく情報を収集し、よい結果に繋げることができた好例といえるでしょう。